

第5章

政治教育のシソーラス試案

- 1、データベースとシソーラス
 - 2、政治教育シソーラス試案について
 - 3、用語の選定とツリー構造化
 - 4、今後の課題
- 政治・経済の部門別一覧表（政治のみ）
政治教育のシソーラス試案

1、データベースとシソーラス

高度情報化社会といわれるように、情報技術が日常生活に入り込み、手軽に利用されるようになってきている。特に、インターネットの発達と普及は、情報をグローバル化し、日本においても、世界に通用する情報化が求められている。教育の現場においても、小学校、中学校にインターネットを普及させる事業が、急ピッチで進められている。これにはデータベースの整備が何よりも急務である。この点、教科教育は比較的立ち遅れている。私は、1990年から92年まで、文部省科学研究助成を受け、東京学芸大学の教科教育関係者による共同研究「教科教育における教育実践情報に関するデータベース化の開発研究」に社会科教育を代表して参加した（共同研究者群馬大学山口幸男氏）。

データベースは、大容量の光ディスクと読取りの出来るスキャナー、さらにインターネットの普及によって飛躍的に発展した。現在では、数多くの商用データベースが実用化されている。授業も基本的に情報の交換である。教材のための情報、教えるための研究資料、教科教育の研究論文などの教育情報が、データベース化される必要がある。そのためには、単に情報だけを集めるだけでは活用できない。情報が検索できるように、システム化しなければならない。その第1歩が、検索の為のキーワードの体系化（シソーラス）である。

教科教育のデータベースには、授業で活用される教材、指導資料、副読本、児童生徒の作成した資料・作品、研究紀要や研究収録、学習指導案、研究論文など、多様なデータが対象となる。各データには、著者、表題、副題、発行年月日、出版社、掲載誌、巻号・ページ、などの他、索引語が必ず付加される。しかし、すべての用語を索引語として採用することはできない。従って、検索するためのシソーラス（情報検索のための体系化された用語りすと）が、データベース作成の前提として必要とされるのである。

2、政治教育シソーラス試案について

本政治教育シソーラスは、東京都立教育研究所の教育情報システム化のプロジェクトの一環として、教育シソーラス「政治・経済編」が開発されたものであり、私を委員長として、太田正行、皆川栄太、細谷七井、須田功の各氏と都研の浅沼賀都久、斉藤範里の2氏が当たった。社会科教育においても、文献情報の増大に伴って、関係文献の情報検索の効率化が求められている。データベース作成の前提となる情報検索のための用語のシソーラス化が企画されたのである。本試案は、政治教育が今後現場においても、研究においても発展するためには、データベースが不可欠であり、そのための参考になるということで取り上げた。

用語の選定およびシソーラス化のねらいは以下のとおりである。

(1) 小・中・高等学校の社会科公民的分野・公民科、特に憲法学習、政治学習においてより多く用いられている用語を選定してシソーラス化を図った。

(2) 用語の収集に当たっては、情報の送り手と受け手が共有できるような適切な語を収集し、政治学の学問体系を基盤にしなが、代表語を選定し、それらを階層関係、優先関係、類似関係を考慮しながらツリー化を図った。

3、用語の収集とツリー構造化

(1) 用語の収集

用語の収集に当たっては、主として次のような教科書、辞典、政治学関係文献等を使用した。

教科書等 …………… 小学校社会科、中学校社会公民的分野、高等学校「現代社会」、
「政治・経済」

文部省刊行物 …………… 学習指導要領（小・中・高）

書籍等 …………… 現代政治学入門（有斐閣）等。

辞典等 …………… 政治学辞典（平凡社）、政治学小辞典（岩波書店）等。

(2) ツリー構造化

ツリーの作成に当たっての手順は、次のとおりである。

- ① 一般に多く使用されている憲法学、政治学関係の専門書によってそれぞれの学問体系をふまえ、小・中・高の学校教育での取り扱いを中心に、憲法関係11部門（大項目）、政治関係15部門（大項目）による構成を考えた。
- ② 各部門別に語の意味、内容に基づいて上位・下位関係、関連関係、同義関係について検討を加えてそれらをグループ化し、代表する語を中項目に位置付け、各グループごとにツリー構造化した。
- ③ 「代表する語」の選定基準は、次の4点を原則としている。
 - ア 教科書で索引として扱われている語の頻度数や学習指導要領を参考にして、政治用語として基本と考えられるもの。
 - イ 政治用語として重要で、階層関係が的確にとらえられるもの。
 - ウ 選定された語が、下位語と多く結びついているもの。
 - エ 政治関係の研究報告書、研究紀要や実践報告書などにおいて、文献の検索に必要と考えられるもの。
- ④ その他の留意点
 - ア 下位語を包括する適切な語が見当たらない場合は、下位語をまとめる観点を（ ）を付して示した。
 - イ 人名・地名等固有名詞については、ツリー構造になじまないものは別途に整理した。

ウ 同じ語であっても、ツリー構造化する上で必要であれば、重複して用いた場合がある。

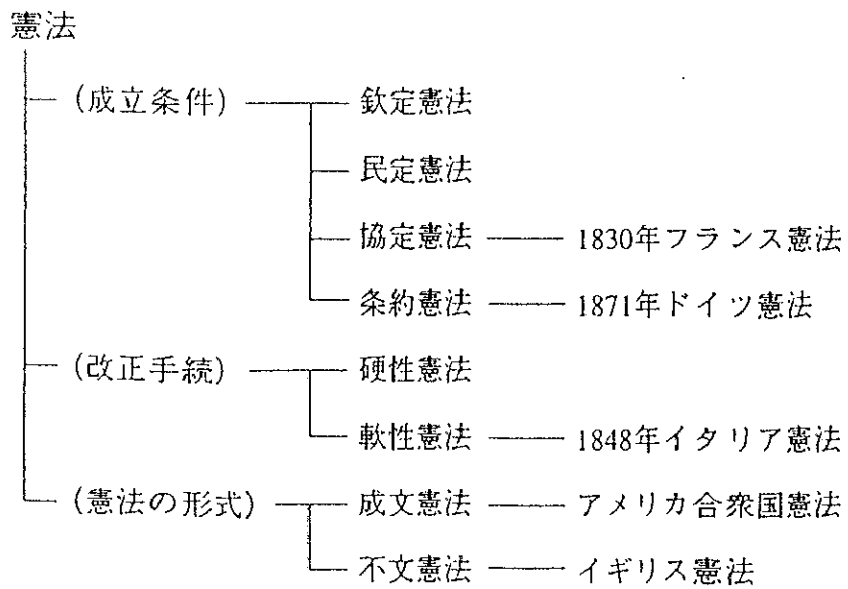
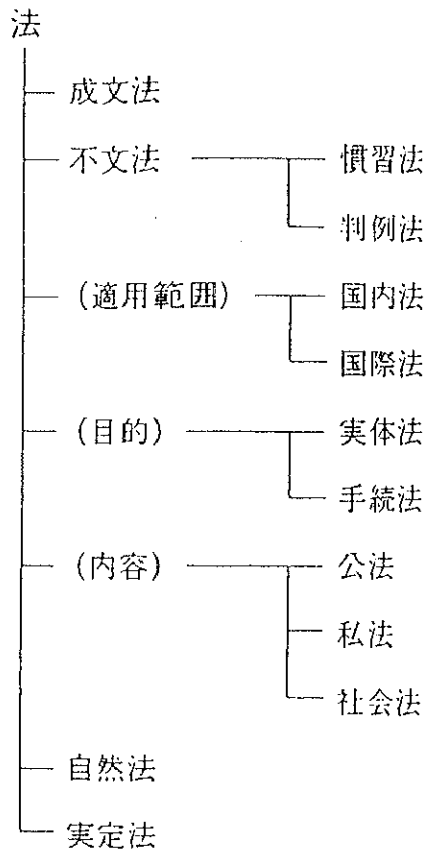
4、今後の課題

- (1) 今後の学習指導の新たな展開や学問の進展をふまえて、索引語やツリー構造について更に検討を加え、改善していく必要がある。
- (2) 他の分野で選定された索引語との関連や重複について検討し、矛盾のない整理されたシソーラスにしていく必要がある。
- (3) 作成したシソーラスが研究報告書や実践報告書、研究紀要等の有効な検索に役立つよう、その再現性や適合性を点検し、修正改善を進める。
- (4) 政治教育におけるデータベースの充実は、政治教育の発展に不可欠であり、本シソーラス試案が、その一助になれば幸いである。研究機関のみならず学校現場においても、実践報告や自作教材、学習指導記録などをインターネットのホームページによって公開されることが望ましい。また、それらを統合すれば、優れたデータベースとなる。データベースが充実していけば、シソーラスも当然改善されていく。(本試案は、1998年に作成されたが、政治教育のデータベースは、未だ未着手のままである。日本公民教育学会が企画し、本シソーラスが活用されることを期待する。)

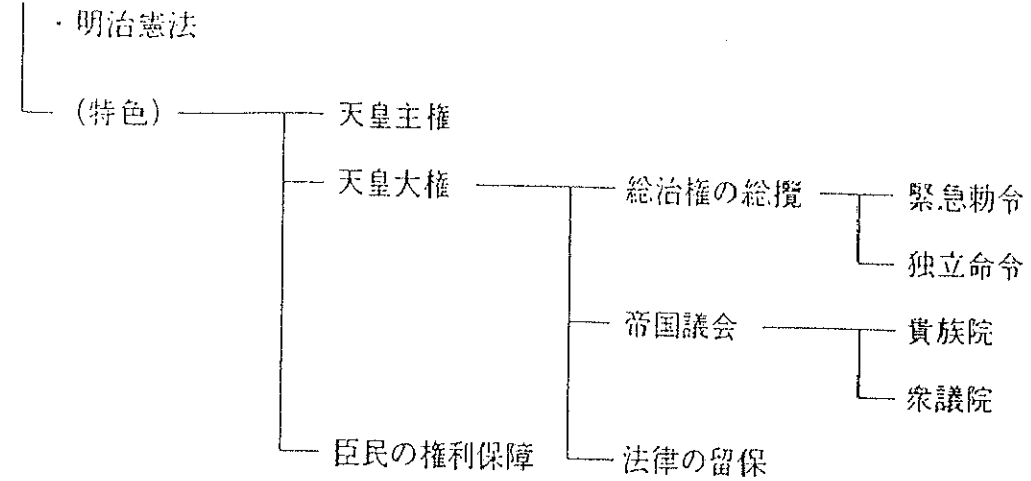
政治・経済の部門別一覧表

大項目	中項目			
法	成文法 (内容)	不文法 自然法	(適用範囲) 実定法	(目的)
憲法	(成立条件)	(改正手続)	(憲法の形式)	
大日本帝国憲法 (明治憲法)	(特色)			
日本国憲法	(制定) 基本的人権の保障	憲法の最高法規性 天皇	国民主権	平和主義
基本的人権 の保障	基本的人権の不可侵 自由権 現代の人権	法の下での平等 社会権 国民の義務	個人の尊重 参政権	権利の濫用の禁止 請求権
国会	国権の最高機関 臨時会 国会の権能	唯一の立法機関 特別会 両院の機能	両院制 立法権	常会 憲法改正発議権
内閣	議院内閣制 内閣の組織	文民優位の原則	内閣総理大臣	行政権
行政の民主化	法治行政主義	官僚主義の排除	公務員制度の民主化	行政改革
地方自治	地方公共団体 地方自治法	首長 直接民主制の原理	議会 直接請求権	地方自治の本旨
裁判所	司法権	違憲法令審査権	司法権の独立	最高裁判所
裁判	裁判の公開 刑事訴訟法 民事訴訟法	三審制 民事事件 行政事件	刑事事件 民法	刑法 商法

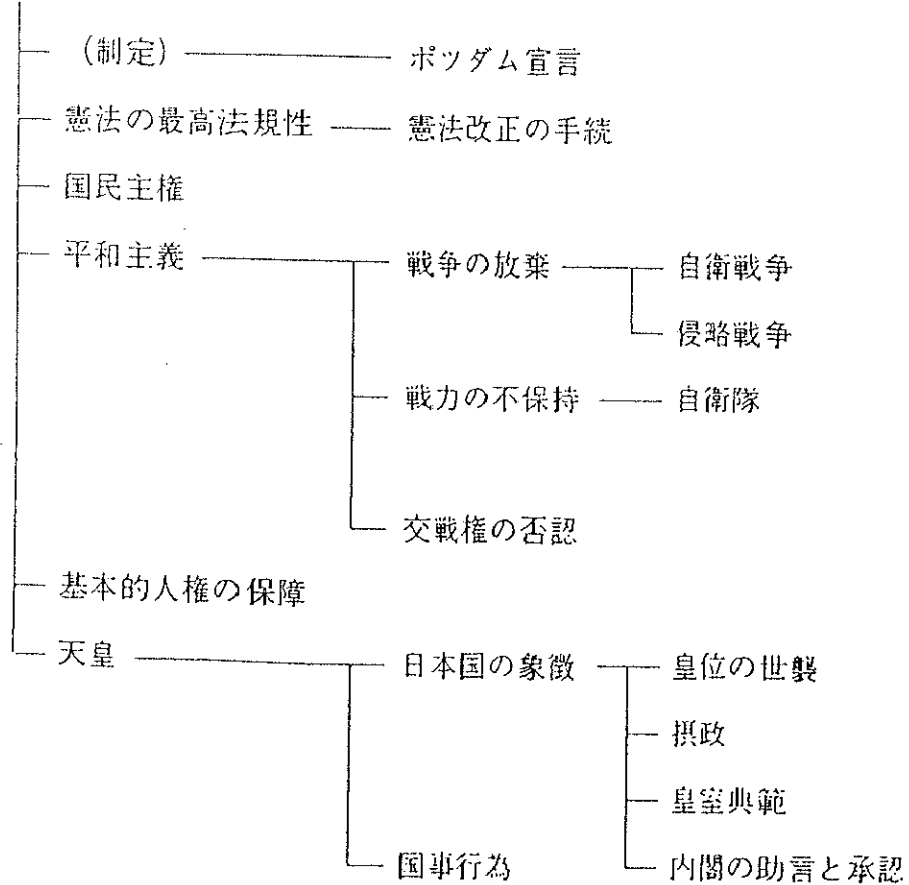
大項目	中項目			
権力	社会権力	政治権力		
政治行動	政治状況			
政治制度	大統領制	議院内閣制	社会主義諸国の政治制度	発展途上諸国の政治制度
政治組織	政党	利益団体		
選挙	選挙制度	選挙区制	選挙運動	
政治過程	立法過程			
政治意識	世論	マス＝コミュニケーション	情報公開	政治的無関心
民主政治	直接民主制 法治主義	間接民主制 専制政治	地方自治	法の支配
政治思想	社会契約説	権力分立	王権神授説	
国家	主権 統治機構	国民	領域	国家の類型
国際政治	国際社会	国際紛争	国際世論	
外交	外交政策	外交使節		
国際法	国際成文法	国際慣習法	国際裁判	
国際組織	国際連盟	国際連合	国際会議	
軍縮問題	冷戦 核兵器	緊張緩和	軍縮交渉	軍縮条約



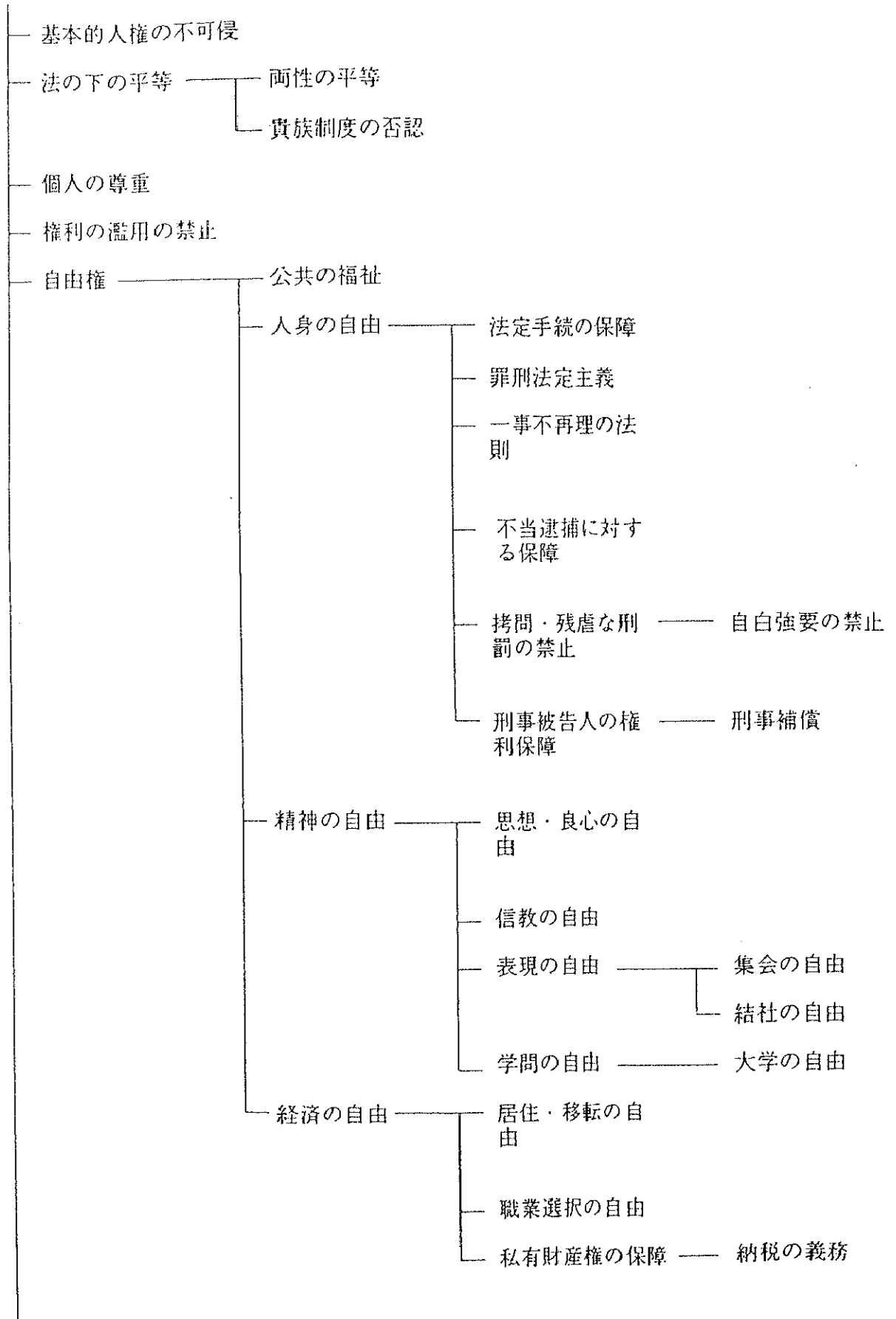
大日本帝国憲法

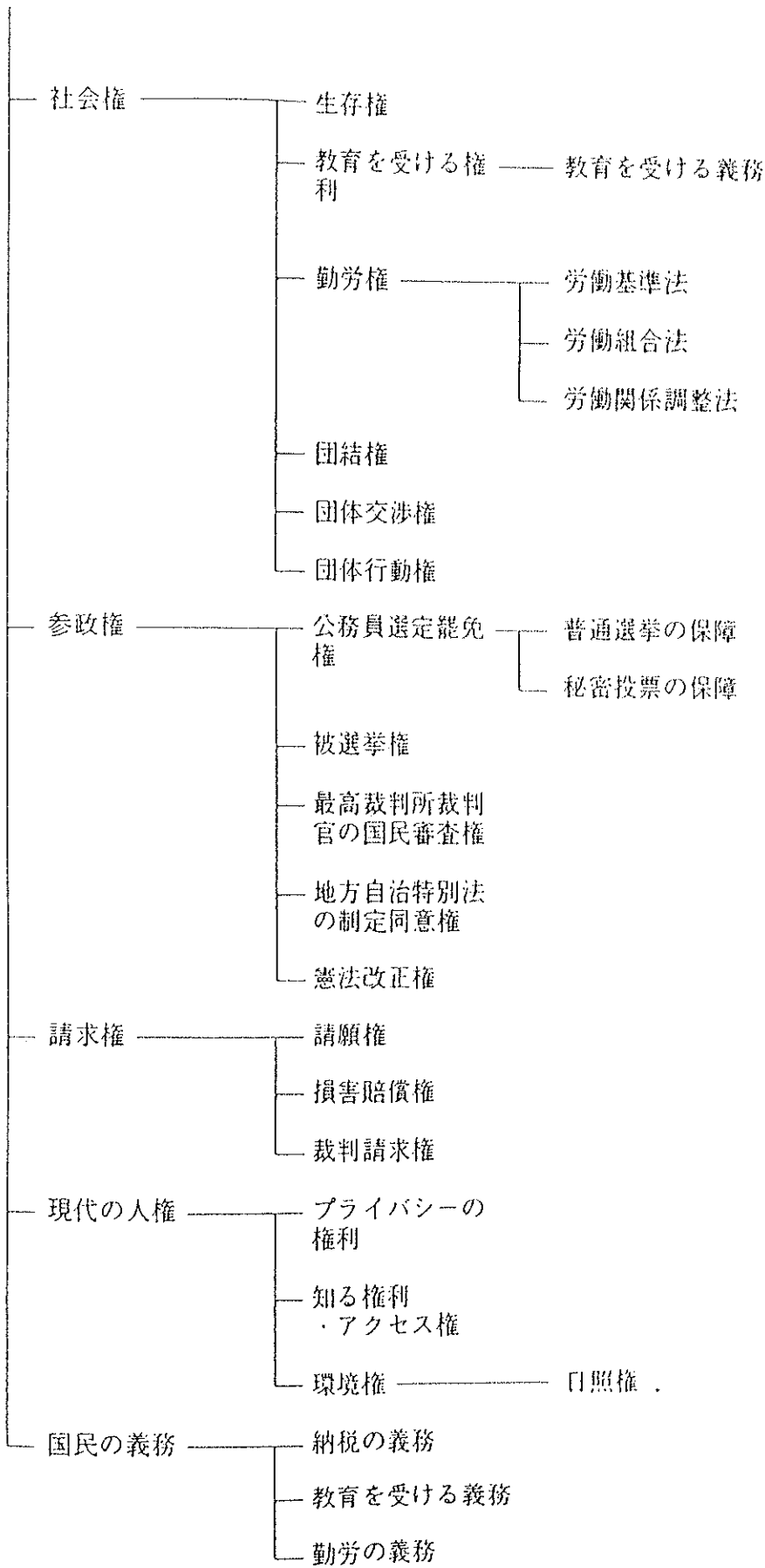


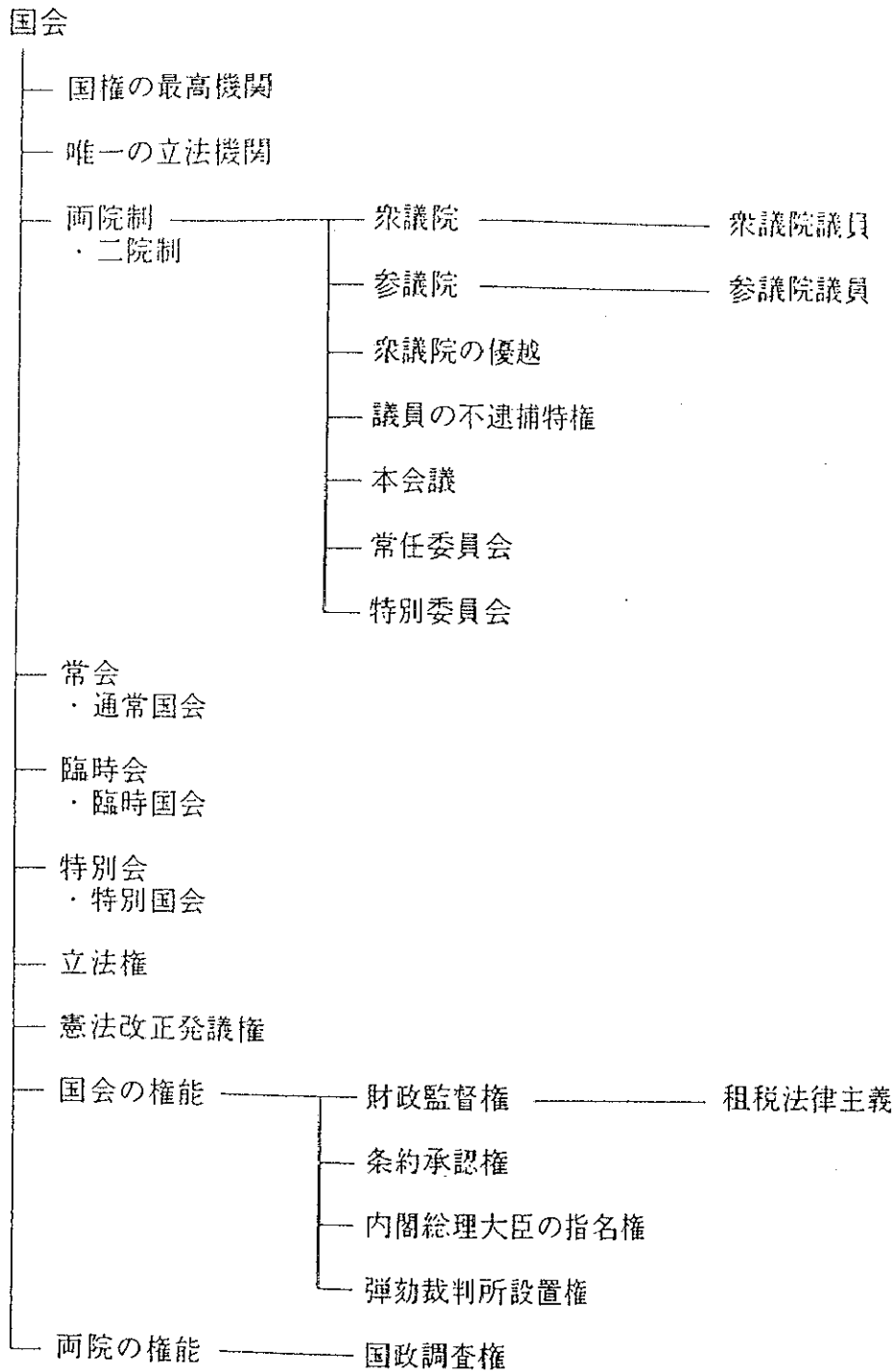
日本国憲法



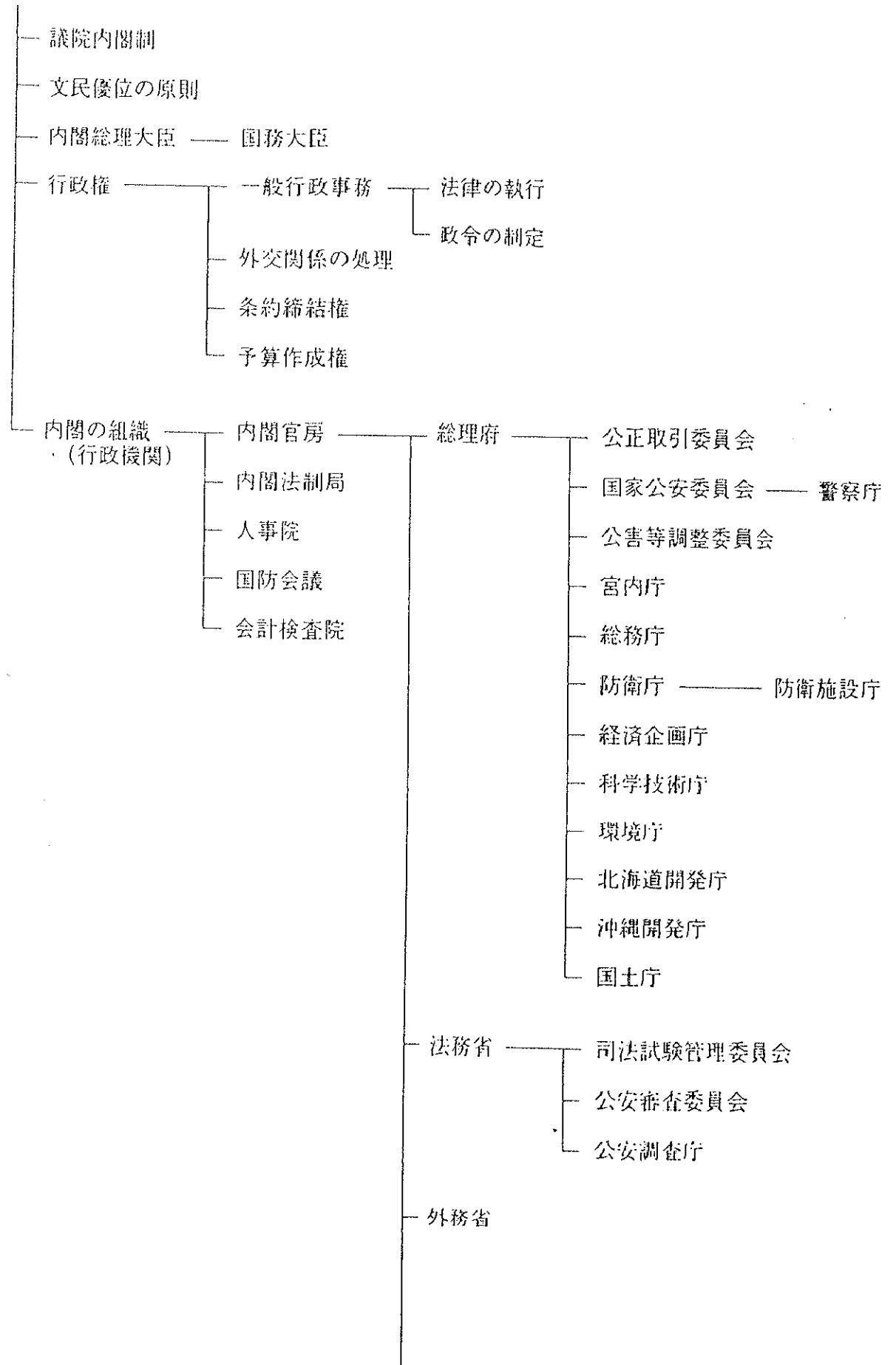
基本的人権の保障

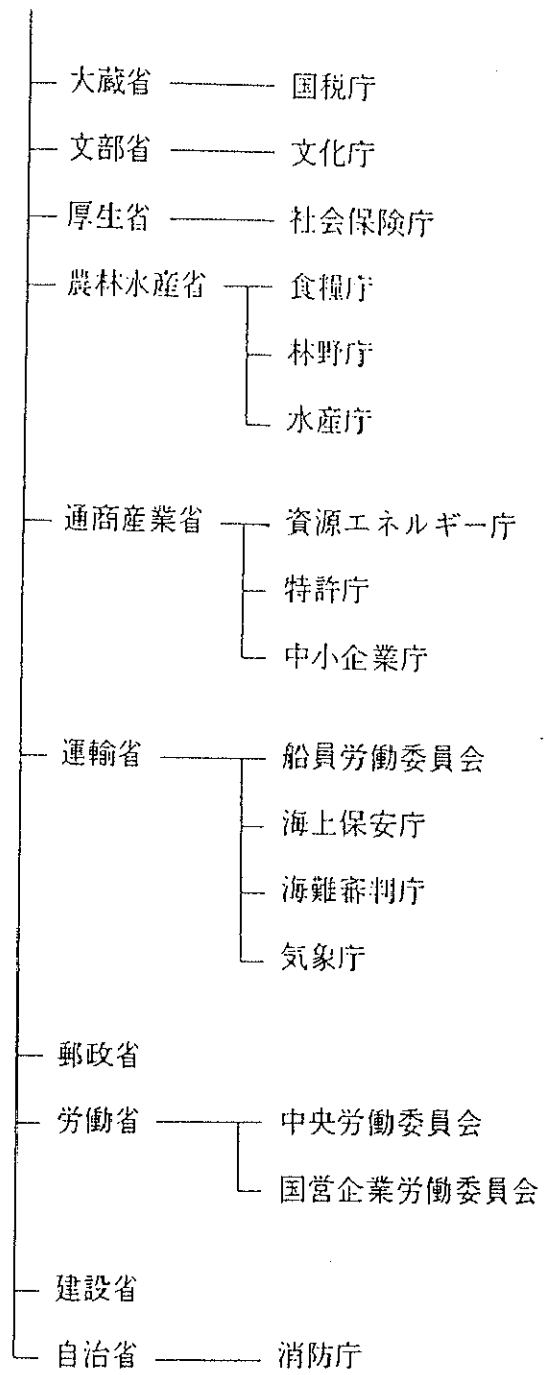






内閣





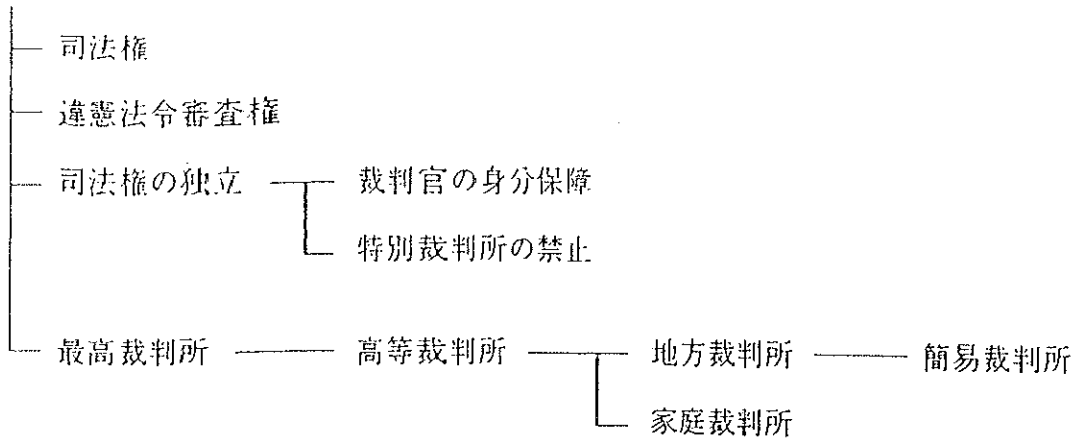
行政の民主化

- 法治行政主義
- 官僚主義の排除 ———— 行政委員会
- 公務員制度の民主化 —— 国家公務員
- 行政改革

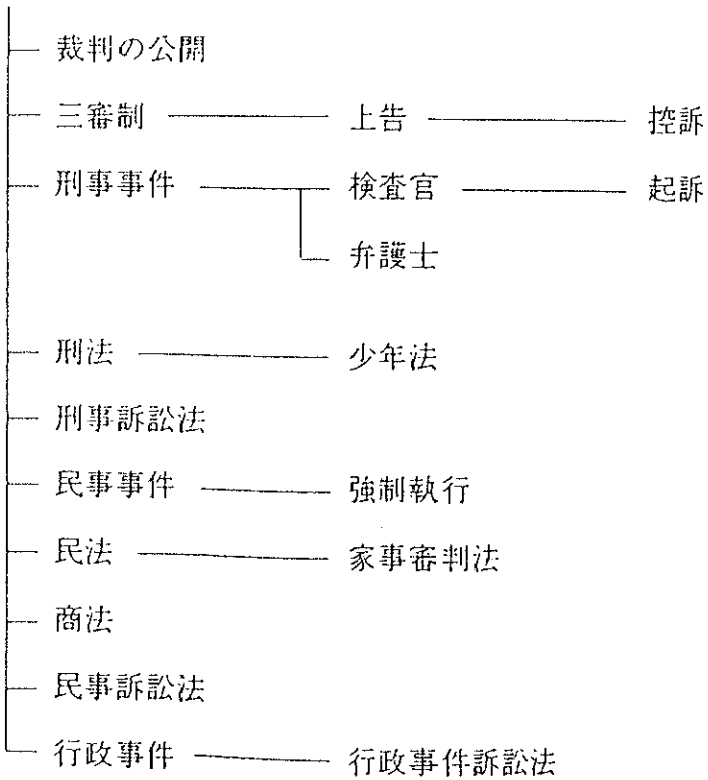
地方自治

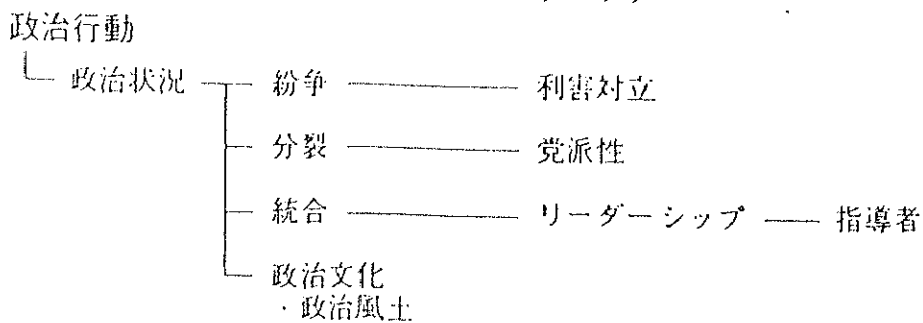
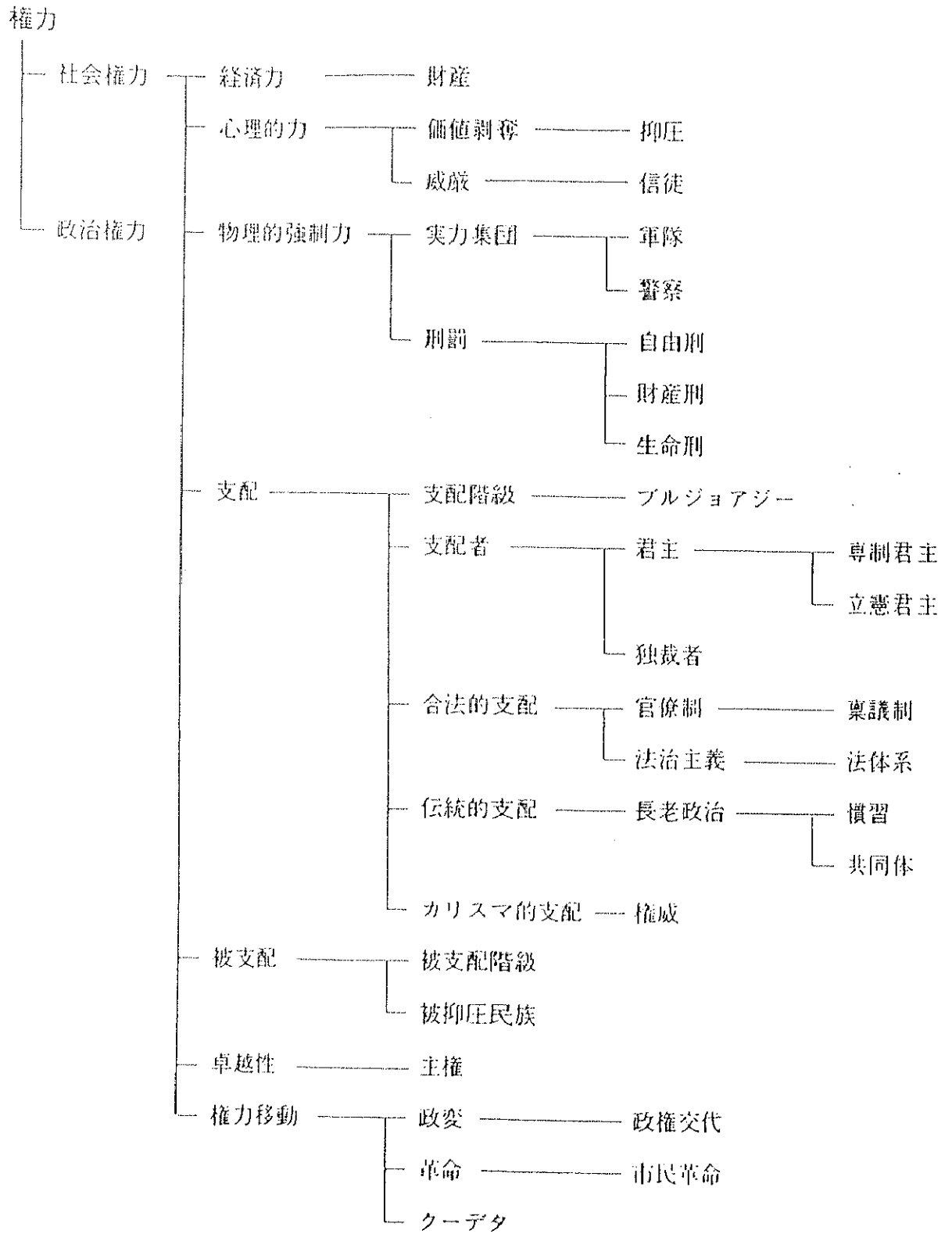
- 地方公共団体
- 首長
- 議会
- 地方自治の本旨 ———— 団体自治
— 住民自治
- 地方自治法
- 直接民主制の原理
- 直接請求権 ———— 条例の制定改廃請求権
— 議会の解散請求権
— 解職請求権
— 監査請求権

裁判所

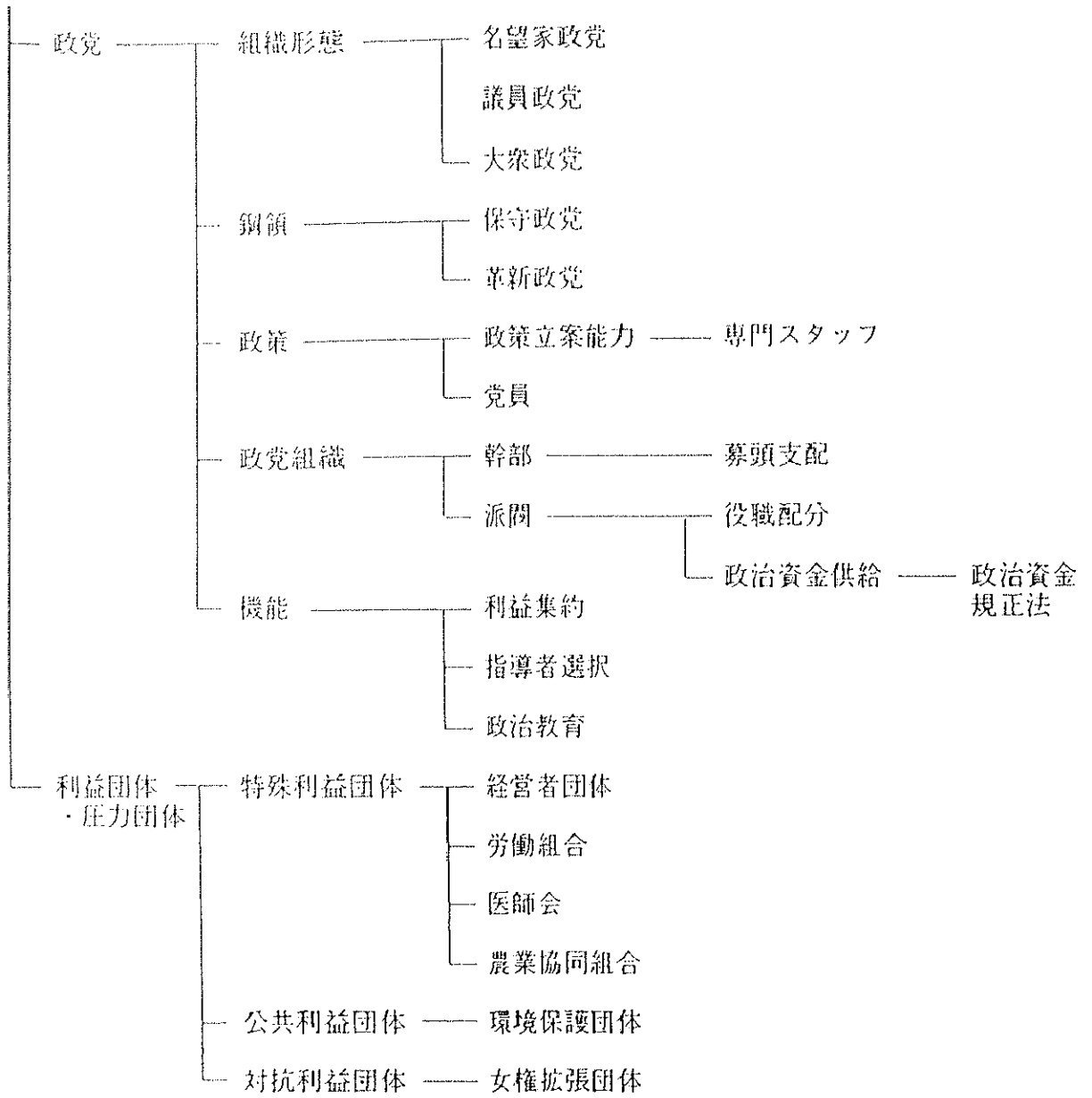


裁判

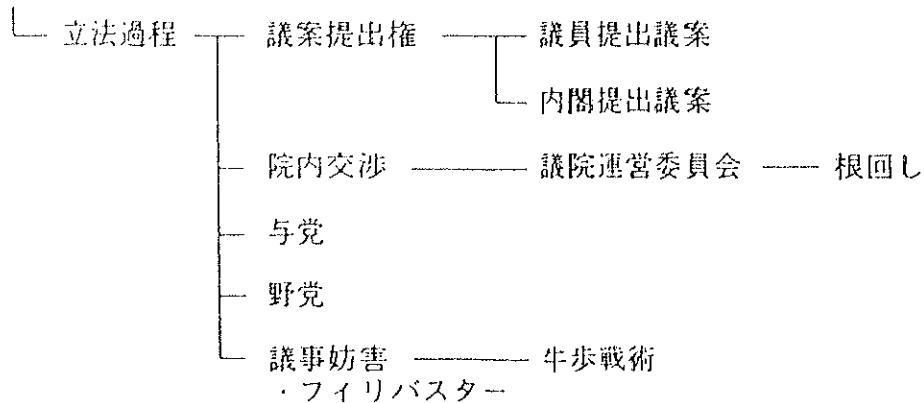




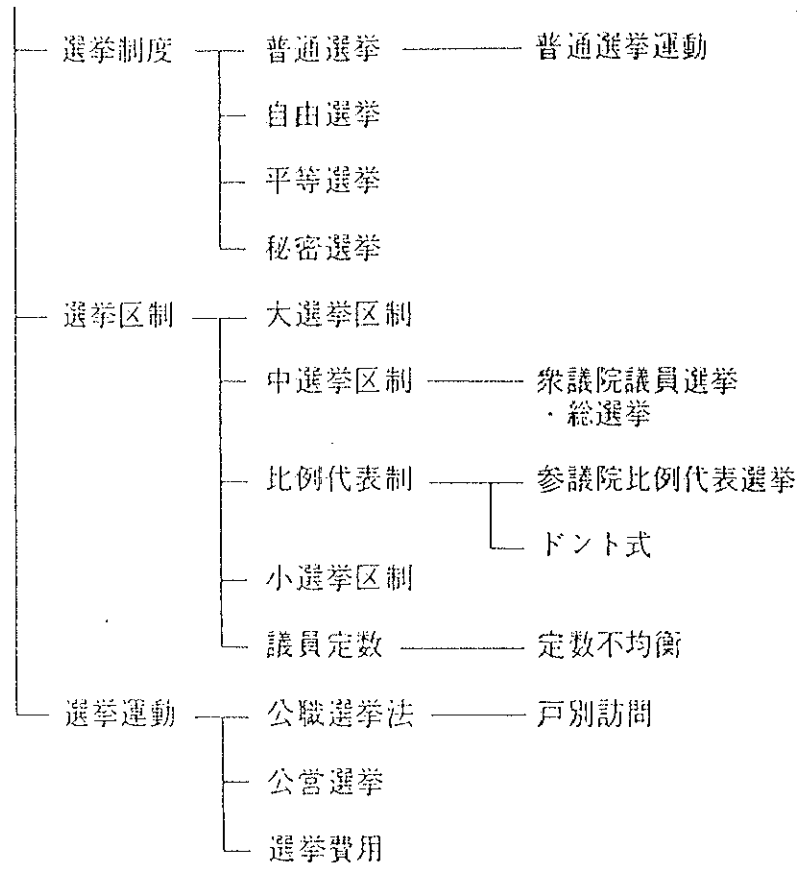
政治組織



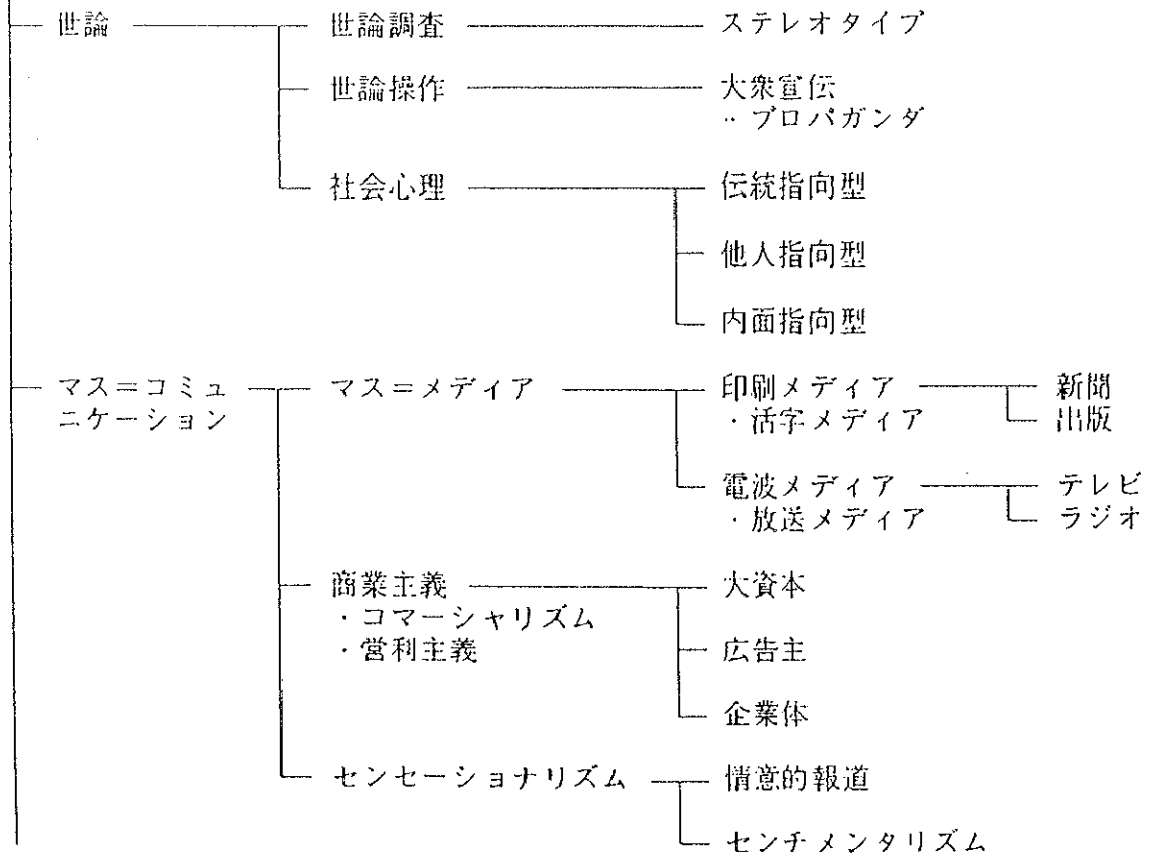
政治過程

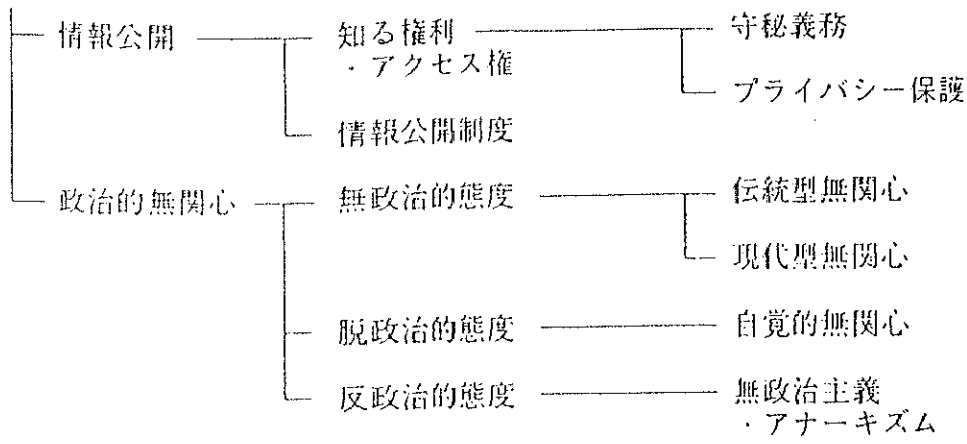


選挙

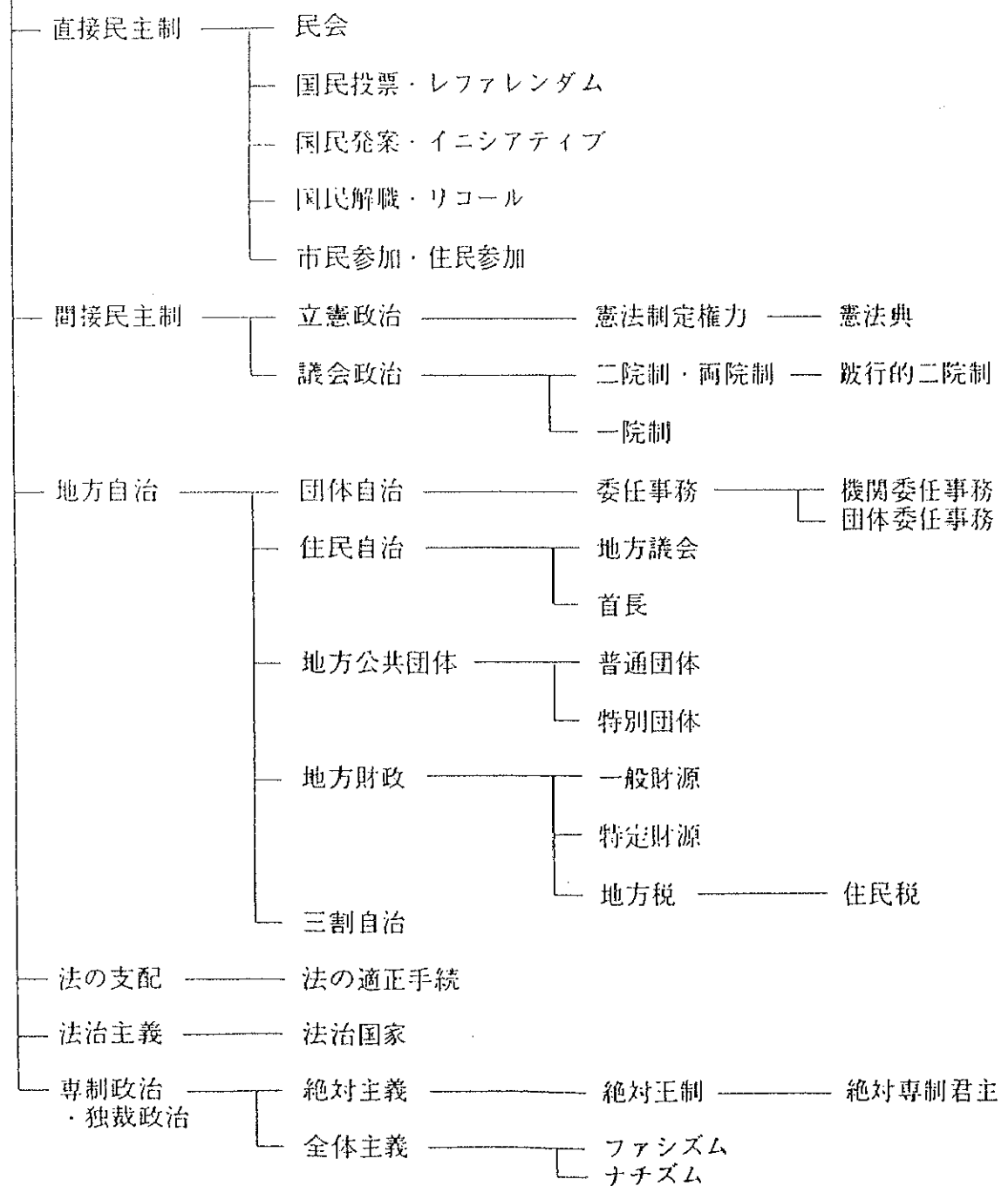


政治意識

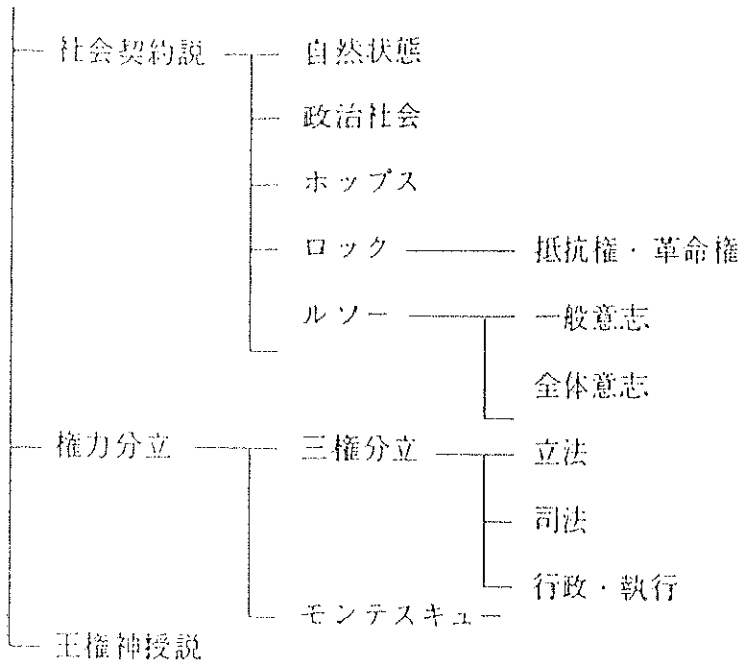




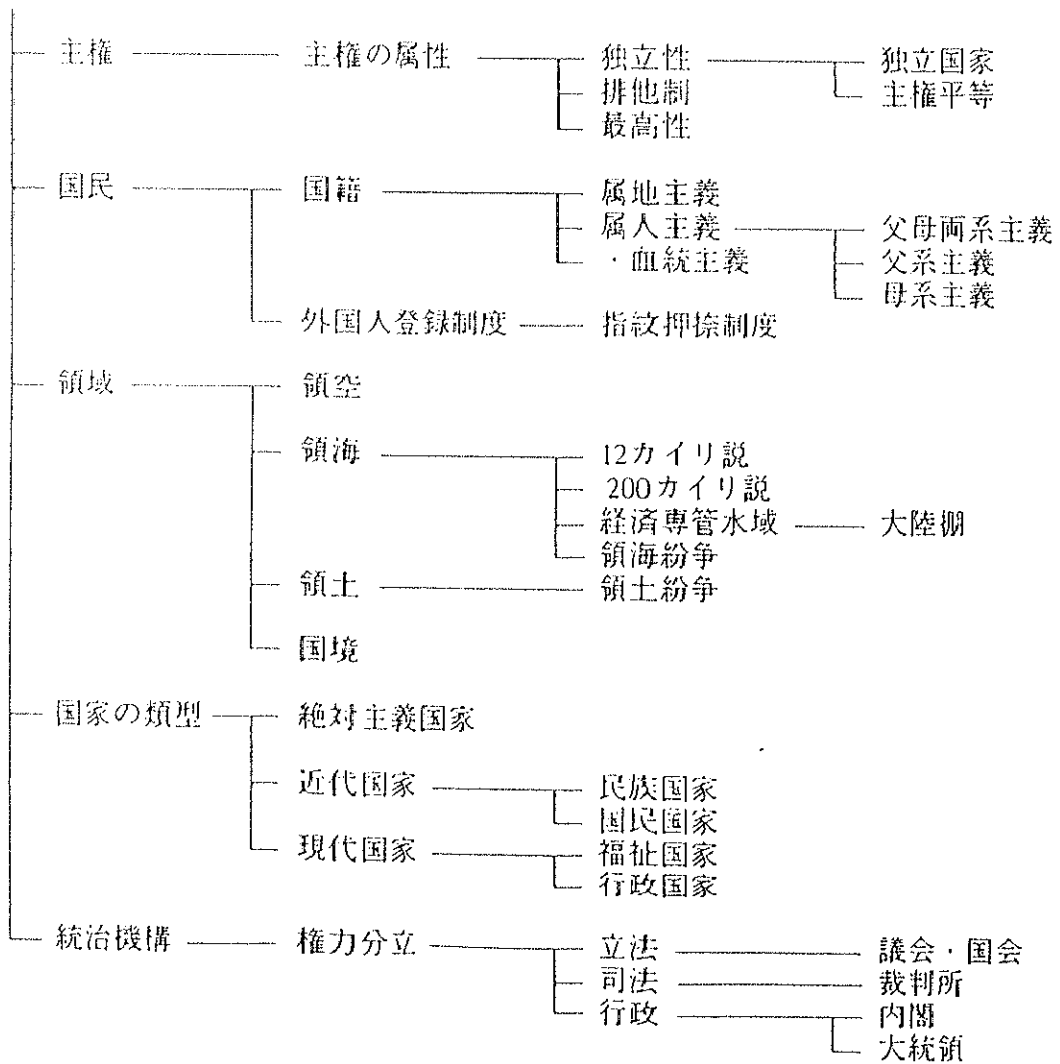
民主政治



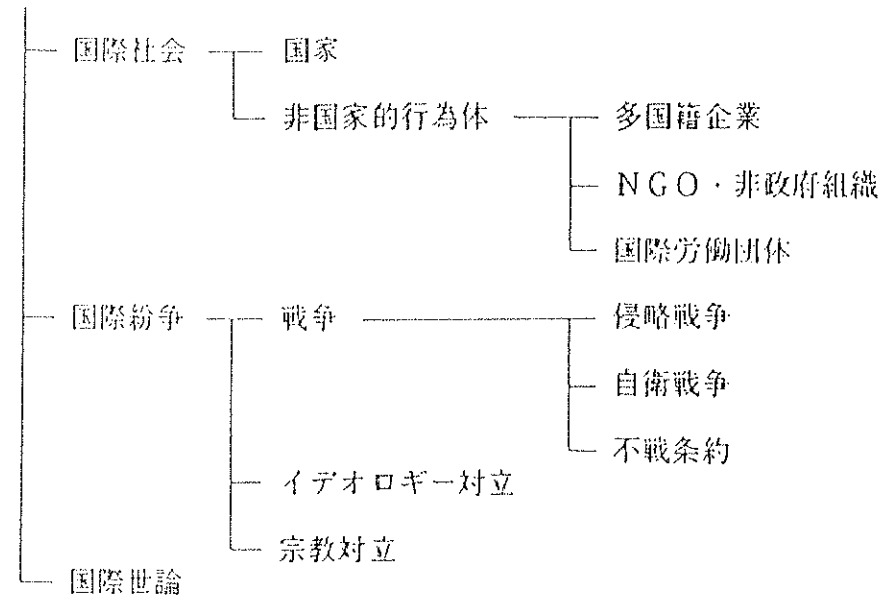
政治思想



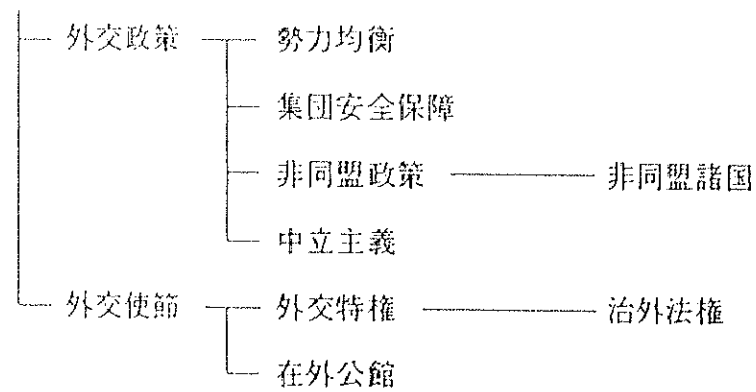
国家



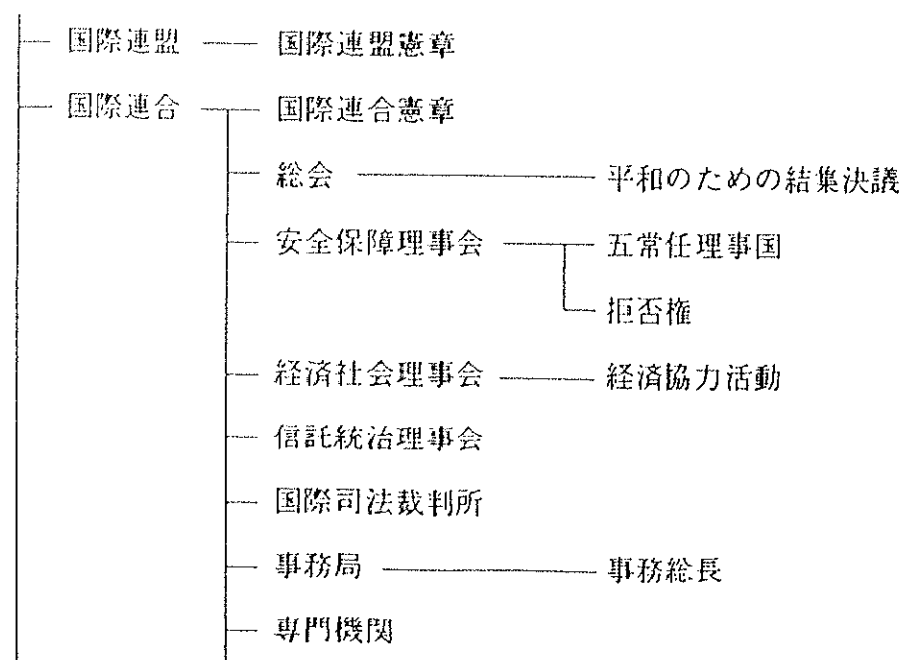
国際政治

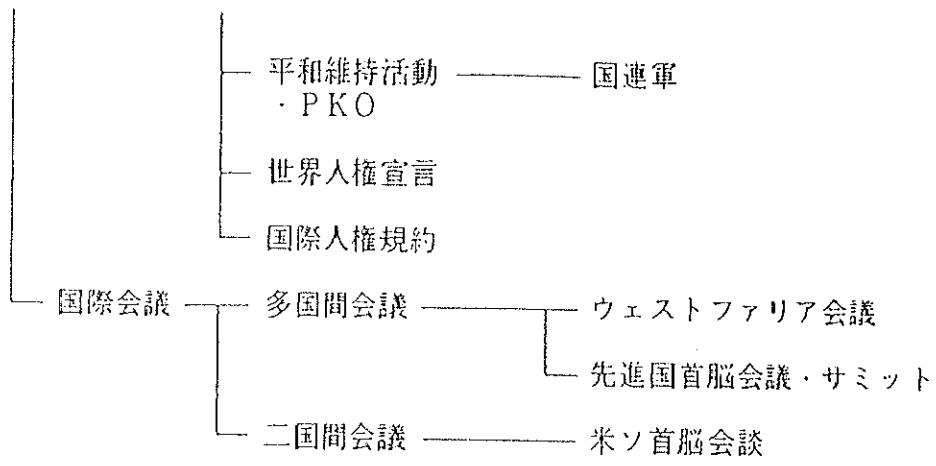


外交

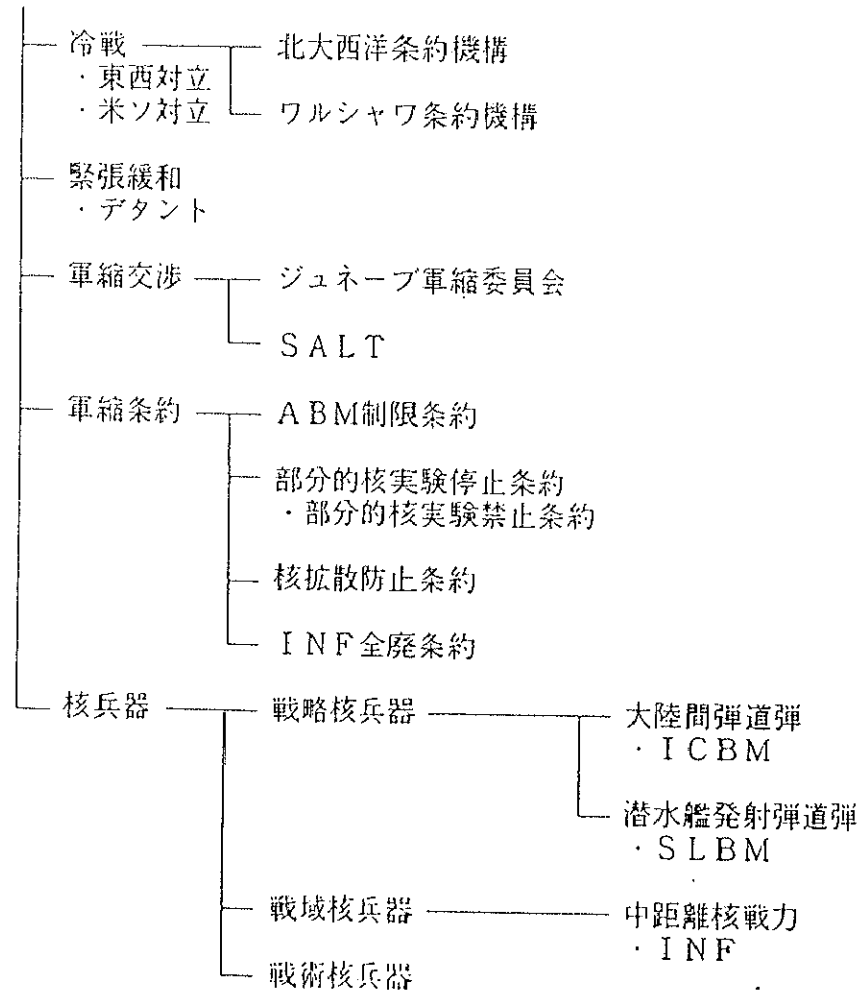


国際組織





軍縮問題



公民教育

(理論)

- 憲法教育論 ———— 人權教育
- 政治教育論 ———— 主権者教育
- 経済教育論
- 道德教育論
- 倫理教育論

(実践)

- 教科書
- 副読本
- 主題別学習
- 人物学習
- 資料学習
 - 判例
 - 統計資料
 - 文献資料
 - 新聞・雑誌資料
 - 原典資料
 - 人物資料 (伝記)
 - 文学資料
 - 作文資料
- 発表学習
- 新聞作り
- 社会見学
- 社会調査
- コンピューター
- シュミレーション
- 視聴覚教材
- ゲーム教材
- 地域教材